

# 死亡診断書送付時の注意点

①死亡診断書のみをご提出ください。死亡届は提出しないでください。

## 死亡診断書・死亡届のイメージ

### 死亡届

令和 年 月 日 届出

長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日
第 号	第 号
送付 令和 年 月 日	長 印
第 号	
香川県立	戸籍記載
記載調査	調査系
附 系	住 氏 系
通 知	

長 殿

- (1) (よみかた) 氏 名
- (2) 氏 名
- (3) 生 年 月 日
- (4) 死 亡 時 刻
- (5) 死 亡 場 所
- (6) 住 居 地
- (7) 本 籍 地
- (8) 死 亡 時 刻
- (9) 死 亡 時 刻
- (10) 死 亡 時 刻
- (11) 死 亡 時 刻

提出しないでください。

### 死亡診断書 (死体検案書)

この死亡診断書(死体検案書)は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。かみ書で、できるだけ詳しく書いてください。

氏 名	1 男 2 女	生年月日	大正 平成 年 月 日	昭和 令和 年 月 日
死亡したとき	令和 年 月 日	午前・午後	時 分	
死亡したところ	死亡したところの種別	1 病院 2 診療所 3 介護医療院・介護老人保健施設 4 助産所 5 老人ホーム 6 自宅 7 その他	死亡したところ	番 地 号
死亡の原因	(ア) 直接死因	疾病(発症)	又は受傷か	ら死亡まで
	(イ) (ロ)の原因	の期間		
	(ウ) (エ)の原因			
死 因 の 種 別	1 病死及び自然死	2 交通事故 3 転倒・転落 4 溺水 5 煙、火災及び火傷による傷害	6 窒息 7 中毒 8 その他	9 自殺 10 他殺 11 その他及び不詳の死
外 国 死 の 追 加 事 項	傷害が発生したとき	平成・令和 年 月 日 午前・午後 時 分	傷害が発生したところ	都道府県 市区町村
	1 住居 2 工場及び 3 道路 4 その他 ( )			
生後1年未満で死亡した場合	出生時体重	グラム	単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎( 子中胎 子)
	経緯(分娩時における母体の病態又は異状)	母の生年月日	前回までの妊娠の結果	出生児 人 死産児 胎 (妊娠週22週以後に限る)
その他特につけ加すべきことがら	上記のとおり診断(検案)する 診断(検案)年月日 令和 年 月 日			
	本診断書(検案書)発行年月日 令和 年 月 日			
	病院、診療所若しくは介護老人保健施設等の名称及び所在地又は医師の住所	番 地 号		
	(氏名)	医師		

記入の注意

生年月日が不詳の場合は、推定年齢をカッコを付して書いてください。

表の12時は「午前0時」、翌の12時は「午後0時」と書いてください。

「5老人ホーム」は、介護老人ホーム、特別介護老人ホーム、介護老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。

死亡したところの種別で「3介護医療院・介護老人保健施設」を選択した場合は、施設の名前を続けて、介護医療院、介護老人保健施設の別をカッコ内に書いてください。

疾病名等は、日本語で書いてください。

1欄では、各疾病について発症の経緯(例:急性)、病状(例:病歴経過等)等もできるだけ書いてください。

妊娠中の死亡の場合は「妊娠経過」とし、分娩中の死亡の場合は「分娩中の死亡」と書いてください。産後42日未満の死亡の場合は「妊娠経過産後42日未満」と書いてください。

1欄及び2欄に記した手術については、術式はその診断書と関連のある同意書等をつけてください。紹介状や伝言等による情報についてもカッコを付して書いてください。

「2 交通事故」は、事故発生からの原因にかかわらず、その事故による死亡が該当します。「5 煙、火災及び火傷による傷害」は、火災による一時的な窒息、窒息等も含まれます。

「1 住居」とは、住宅、邸等をいい、老人ホーム等の居住施設は含まれません。

傷害がどのような状況で起こったかを具体的に書いてください。

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波診断等により推定し、できるだけ正確に書いてください。母子健康手帳等を参考に書いてください。